



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校
高校
勝負の3学期が
始まりました

一部の都道府県で緊急事態宣言が出される前日の7日（木）に本校の生徒たちが帰寮してきました。県をまたいでの移動だということや、16日（土）からの大学入学共通テストの前ということもあり、帰寮後の寮生活については、帰省前の寮生活以上に気をつけなければいけませんでした。今回、帰寮後の本校の新型コロナウイルス対策の取組について、一部紹介します。

まず、本校では、職員が新型コロナウイルスへの対策をしっかりと理解するため、保健部が中心となって、「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」（以下、「マニュアル」と表記）を作成し、職員で共通理解を詰った後、研修を行っています。「マニュアル」をもとにして、生徒たちの帰寮時の対応を行いました。以下、生徒帰寮時の対応を紹介します。



→写真A

まず、生徒が帰寮した際には、年末に導入しましたサーモグラフィタイプの体温計にて、体温を測り、帰寮させま

した。この体温計は寮内に3カ所設置し、登校時・帰寮時や楠隼ホールでの食事の際に確実に測るようになっていきます。（写真A）また、寮内では自室を除きマスクの徹底、楠隼ホールでの食事は、座席数を通常の半分にして間隔をあけて食事を行っています。（写真B）また、帰寮後約2週間については、食事の時間を学年ごとに制限をかけ、高校3年生の優先座席を設け、入浴時間についても、高校3年生の優先時間を設けました。

先日、中学1期生が大学入学共通テストを受けました。6年間の集大成をきつと見せてきています。まだまだ2次試験も控えています。ぜひ、町内で見かけた際には、励ましのお声をかけていただけると幸いです。楠隼中高の全生徒・全職員で新型コロナウイルスの嫌な雰囲気吹き飛ばして、笑顔の3学期になるよう、盛り上げていきたいと思えます。



→写真B